効率化戦略

合併シナジーの実現・ローコスト体制の強化

- ローコストオペレーションを断行し、合併シナジーを最大限に実現します。
- IT投資や事務集中体制の見直しにより、ローコスト体制の強化を図ります。

アライアンス戦略

独立系の地方銀行として、「系列・グループにとらわれない自由な独自のビジネスネットワーク」を構築してまいります。
（自治体、内外金融機関、大学・研究機関、政府系機関等）
また、お客さまの様々なニーズに対応するため、これらの高品質な提携ネットワークを活用して、優れた商品・サービスを導入してまいります。

自治体との連携

平成26年1月、大阪府及び大阪市と連携協定を締結し、連携協定締結先は、合計18府市町となりました。
また、協定締結を機に「産業振興融資ファンド」・「創エネ・省エネ融資ファンド」などを創設し、地域の事業者の皆さまへの資金供給や、「地域ブランド」の育成・全国発信のお手伝いなど、地域の活性化とお客さまサービスの向上に努めてまいります。

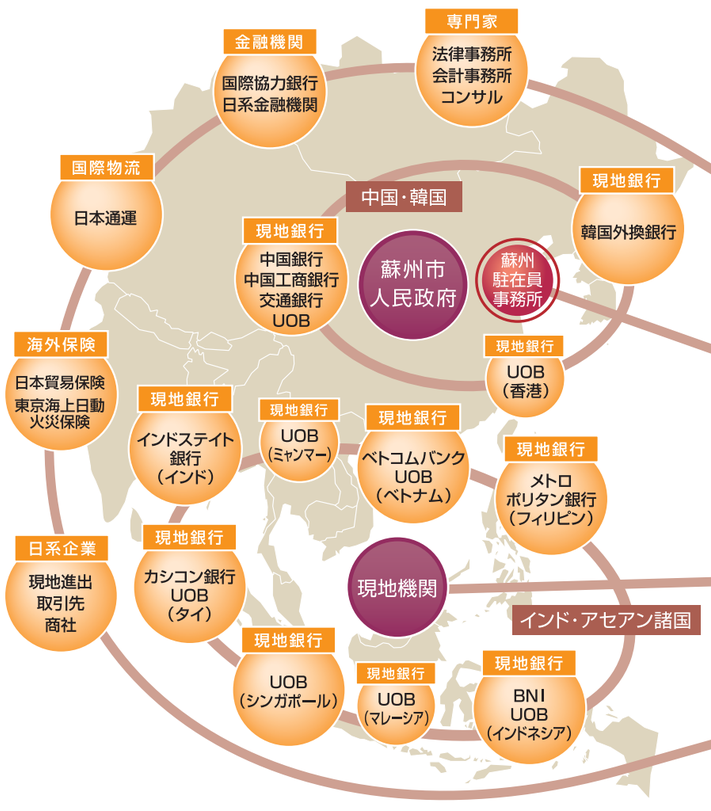
大学との連携

「産学連携基本協定」など、関西の主要な大学との連携は、合計16大学となりました。
大学発のベンチャー企業への投融資支援のほか、産業、学術研究、人材育成、まちづくりなど、様々な分野で、相互の交流・産学連携強化を図り、地域社会の発展に貢献してまいります。

平成26年5月 大阪工業大学、摂南大学と締結

海外の銀行との連携

中国・韓国・アセアン諸国の銀行に加え、平成26年3月には、インド最大の銀行「インドステイト銀行」と業務協力協定を締結しました。
これにより、海外現地銀行との業務提携は、11カ国・10行に拡大しました。
引き続き、アジア地域のネットワーク拡充を図り、地元企業のアジア・チャイナビジネスを積極的にサポートしてまいります。



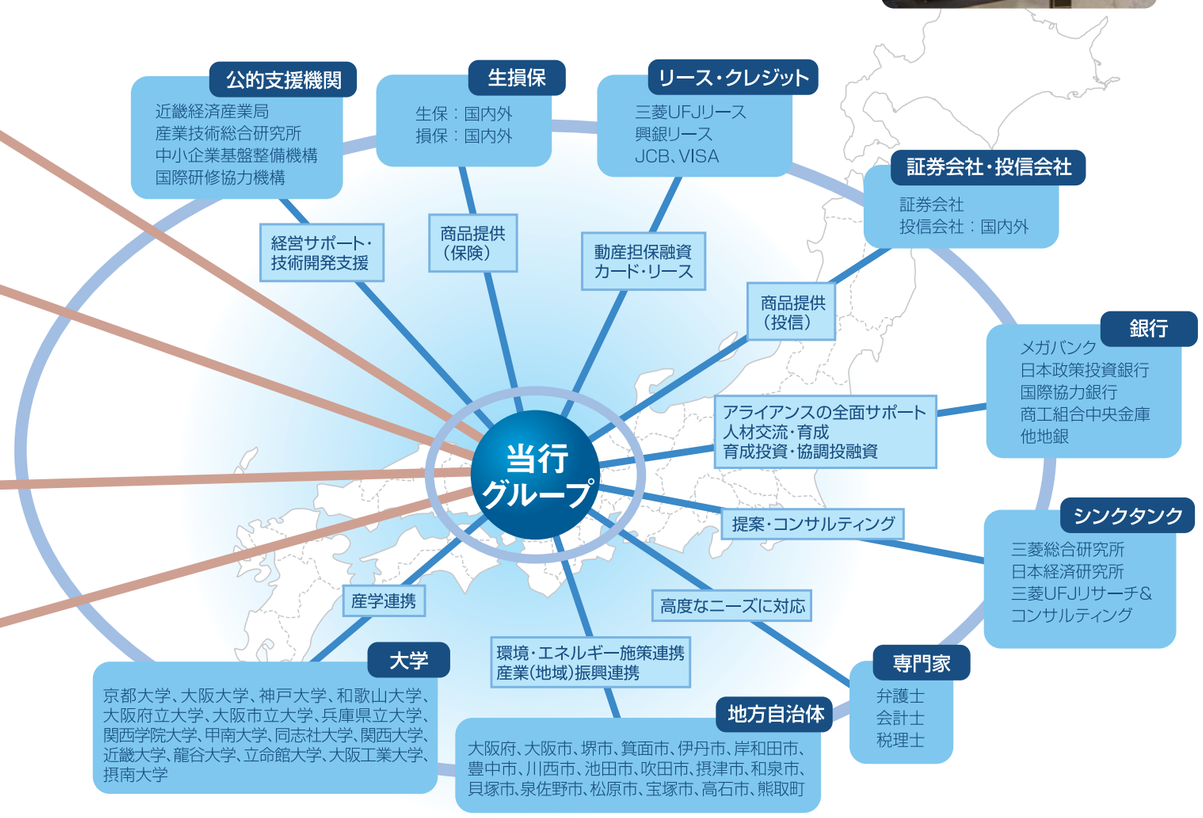
3つの独自戦略

1 アジアチャイナ本部 ～アジア・チャイナビジネスのサポート力強化

商社・銀行・法律事務所等の提携ネットワークを活用し、きめ細かく・幅広く・具体的に、地元企業の海外進出や貿易取引を支援します。また、自治体・商工会議所との連携によるセミナー開催や、海外ミッション、輸入製品博覧会等、お客さまのお役に立つ情報・サービスの提供に努めてまいります。

2 先進テクノ本部 ～産学官連携推進と先進テクノ企業のサポート

国・自治体・大学・公的研究（支援）機関等との緊密なネットワークの活用・拡充とともに、助成金制度（ニュービジネス助成金、コンソーシアム研究開発助成金）の運営や助成金応募企業に対する技術マッチング等を通じて、先進的技術を持つ成長企業の支援、創業・新産業創出の支援に努めてまいります。

3 プライベートバンキング本部 ～プライベートバンキング業務の推進

経験豊富な「プライベートバンカー」を設置し、「プロが」「中長期的に」「幅広く」「オーダーメイドで」、事業承継、資産承継、資金運用、M&A、ローンアレンジメント、信託代理店業務等、様々なニーズにお応えします。